

親ががんになったとき

～親のがんを子どもにどう伝え、どう支えるか～

子育て中のがん患者さんとその子どもへの支援について、親子のコミュニケーションに焦点を当て、子どもの発達に応じた理解や対応についてお話しします。支援のためのグループ活動、絵本や冊子などのツールも紹介したいと思います。

講師 小林 真理子 先生
放送大学准教授、臨床心理士

<略歴>

上智大学文学部心理学科卒業、放送大学大学院臨床心理学プログラム修了
東京都精神医学総合研究所、東京都立梅ヶ丘病院精神科主任、国際医療福祉大学
専任講師・准教授等を経て、現在に至る。

<主な著書>

『心理臨床と身体の病(16)』編著(放送大学教育振興会)
『心理臨床の基礎(14')』『臨床心理面接特論(13)』分担執筆(放送大学教育振興会)
他多数

日 時:2017年3月12日(日) 13:00~15:00 (受付開始 12:00)

会 場:常磐大学 H棟大講義室

対 象:一般の方

定 員:300名(先着順)

参加費:無料

受 付:裏面の受付票に必要事項を記入のうえ、当日受付に提出してください。
※受付票は当日も配布しています。

駐車場:台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



【周辺図】



【お問い合わせ先】

常磐大学心理臨床センター
〒310-8585 水戸市見和1-430-1
TEL:029-232-2874
FAX:029-232-0114
URL:<http://www.tokiwa.ac.jp/tccp/index.html>